



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

No 16

0771(62)3249

新しい年度反を迎え

新緑の候、みなさんお元気で暮らしの事とお慶び申し上げます。新しい年度を迎え園部町社会福祉協議会もこれまで以上に、住民のみなさんの参加を得て、福祉に対するニーズは増大かつ多様化しており、福祉問題を解決するため取り組まねばなりません。住民の誰もが住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らせる地域社会づくりの実現を目指す公私共働の活動に頑張っていきたいと思っております。こうした取り組みや活動をしながら、共同作業所の皆様との「愛とふれあい」を大切に、みなさんが希望と生活していく意欲につながるようなこともしたいと思っております。今後ともご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

園部町社会福祉協議会

新たななる運営委員会

園部共同作業所の運営に関しては、長い間、家族会、船井郡社会福祉協議会会長、太陽の園の河村園長の皆様方をお願いしてまいりました。この度、園部共同作業所の運営を家族会による運営にさせて頂く事になりました。これは、長年にわたる皆様方のご援助ご指導のたまものとたいへん感謝いたしております。

四月二十八日園部中央公民館において運営委員会の引継ぎを行いました。今日までの長い間のご協力に對しまして心よりお礼申し上げます。たいへん有り難う御座いました。今度とも引き続きのご支援ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

新しく家族会での運営となりましたが、まだまだいたらないところも多々ある事と存じますが、相変わらずのご援助ご支援を頂きますようよろしくお願いいたします。
所長 杉山俊夫

東尋坊への一泊旅行

晴天。風はあつたけれどその日東尋坊はボカボカ陽気であった。ぼくとしては波が砕けて岩を飲むような風景を見たかったのであるが残念ながらそれは見る事が出来なかつた。作業所の予定で「雨だとか荒れているとかしたら東尋坊へは行かない」決まっていたのだから怒涛を見る事が出来なかつたのは当たり前といえども当然であったがボワンと晴れた東尋坊は余りにも平和であった。

I

僕は歩いて東尋坊の黒い崖の上で飛び込もうとしている男を頭に描いていたのではないか。フトそう思った。けれども目の前の崖は陽光でびかびか光っている。「あんなに生徒が小さく見えるのはここは相当の絶壁なんだろうな」海を見ながら一人で考えていると「岸壁にたえずむ一人の男やったね」という先生の声で我に帰った。天気の良い東尋坊は本当に平和でにぎやかな所であった。

作業所の十年を振り返って

園部共同作業所も早や十年を過ぎました。その間、杉山所長にはご苦労を掛けました。又、設立にさいして各町、社協、保健所、太陽の園園長、河村さん多くのの方に御援助、御指導を有り難う御座いました。今後とも御指導をよろしくお願いいたします。

この十年間作業所には、家族も大変感謝しております。他の障害者に比べて、精神障害者対策は著しく遅れております。その中を共に作業所では作業するだけでなく、春には花見、夏には海水浴、秋にはハイキング、又冬はクリスマス、季節に応じたレクリエーションやミィティングに参加し障害を持ちながら地域で生活を楽しむことが出来るようになりました。又、一泊旅行やソフトボール、誕生会、調理教室などの活動から、働くことや団体行動のルールやマナーを身につけて頂きました。

現在家族会会員は高齢化しており、今後心配していることは一人で暮らすことのできない子、現在入院している人の中にも住むところさえあれば退院できる人が沢山います。精神保健法では、授産施設や援護寮、福祉ホームなど社会復帰施設がうたわれておりませんが、船井郡にも一日も早くそれらの施設ができ、本人も家族も安心して暮らせる社会を実現してほしいと思えます。これらの社会復帰施設を建設するためには、家族会だけではどうも作る事は出来ません。府、町、保健所、社協関係各位、町民の皆様には御支援御協

力を御願いせねばなりません。自前の福祉ホーム、生活ホームや援護寮が欲しいのです。我々家族会は、これから大変なスタートの時期であると思えます。運営委員会も頑張ります。障害者とともに喜びとともに苦しむ毎日を生きたいにして次の十年をさらに発展のために。
京家連会長 城島幹夫
船井郡つばみ会会長 城島幹夫



安可贈り物

(平成六年一月〜三月)

- 平田ヨシノ タオル
- 的場 菓子
- ワークプラザ宝塚
- 西山佐栄子 菓子
- 河原 コーヒー
- 片山庄一 菓子
- 山口雅典 菓子
- 城島幹夫 菓子

レクリエーション

二月十六日 体力測定
(園部保健所において)
三月十七日・十八日 一泊旅行

(北陸、芦原温泉
東尋坊、越前海岸)

クリスマスマス△ム について

CU

私はA君と二人で司会をした。一週間前に司会をどうするか、杉山先生と相談して、メモを取って、そしてクリスマス会の日に、メモを見ながら司会をした。当日は、四〇人位の人がきて、私は余り司会をしたくなかったが、ミーティングで決まったので、しかたなく司会をした。サンタクロースをHさんがしたが、司会をどうするか、うまく出来るか、最初緊張した。上手に言えるか、心配したが、A君も、うまくしてくれたので、よかったと思う。

それから、カラオケに入ったが、上手に歌ったのが、Kさんだった。プロと思うほどの歌だった。カラオケの時、余り早く済みそうだったので、先生が、歌い終わったら、インタビューをした時冗談で入ってくれる人もいたり、すぐに帰ってしまうものもいた。

司会をしていると食事を早く取らなければいけないから、早く食べた。A君は、食事を取れないとこぼしていた。そしてプレゼント交換をして、Kさんから八人に、表彰を渡して終わった。

この司会は最初はイヤな感じでしたが、プレゼント交換の時に、少し緊張がとれて、それから、

余り緊張しなくなった。この司会をし終わったとき小さな満足感があった。私にも出来るという満足感である。杉山先生は、A君と私に司会は上手であったと言って下さったので、うれしかった。



一泊旅行

作業所で行くのははじめてなの。大内先生がいたときは一度も行ったことないの。北陸、芦原温泉に行つて楽しかった。JRスーパードラムに乗るのもはじめて。窓から見える景色もきれいだったし。黒田さん、越本さん、私と同じ部屋。部屋はきれいだったし。テレビのチャンネルはリモコンだとは。はじめに見た。地区によって番組がちがうのかな。あれと思つたら人はちがうし。いつものモーニングショーじゃなかった。九番が入るとは知らなかった。トイレ、洗面所などがついていて。水族館にサル、動物がいるとは。水族館にはいろんな魚などがいておもしろかった。とくにサル、何、じいっとしているのよと思つたらえさを食べていたとは。イルカショーも見られたし。バスの送り迎えをしてくれるとは。お風呂に入るとき、私は手ぬぐいもあるとは気がつかなかった。薬は二日間も忘れてしまふとは。食事はおなかがあふくれてしまふほどあるし。キレイな物以外ほとんど食べてしまった。ねるの早かったかな。自分でも気がつかなかった。つぎの朝は人の声が出て目がさめてしまふし。ねていられないほど。朝もみんな早く食べてしまふし。ホテルで黒田さんコーヒーおごつてくれたし。ホテルを出て東尋坊へ。よく歩いたのは私のバック持ってくれるからよ。石田さん。景色もきれいな所ばっかり。おみやげ昨日買ってしまつたから、ほしいもの買えなくて、残念。今度はまたゆつくり

行つてみたい。同じ所など。杉山先生にもおごつてもらつてばかり。ウインナーコーヒー生クリームでおいしかった。帰りも汽車で、私は景色見るの好きなの。窓ぎわ、好きなの。バスと同じ。書ききれなくてどうもすいません。私の思い出になりそうです。

H.M.

お知らせと お願い

この度「園部共同作業所を支援する会」が結成され、会長に城島さんが就任されました。この会は、園部共同作業所の運営を支援するという事で、結成して頂きました。所長といたしましてはたいへん有り難い事と感謝いたしております。

すでにご協力頂きました会員の皆様には、たいへん有り難う御座います。発足して頂いたばかりで、まだご案内できていない方も御座います。ご案内させて頂きました折には、どうぞよろしくお願い申し上げます。

所長 杉山俊夫

編集後記

初夏の若葉、緑の季節となりまして、何かほつと引き締まる感じが、今この頃です。